



# 江南ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 6R1Z

2023～2024年度 第1028号 第1559回例会 2024年1月10日(水)

曼陀羅寺

334-A地区スローガン 小さな選択が世界を変える We Serve

クラブスローガン 思いやり助け合う心で We Serve

第1557回例会 会長挨拶 12月6日(水) 江南商工会館



11月11日の市民の集いでは、皆様のご協力のもと盛大に開催できたことを改めましてお礼申し上げます。観客も満席で、同時に実施いたしました「名古屋小児がん基金」の募金ではボーイスカウトの団員さんのご協力もあり、総額156,272円のご協力を頂きました。

11/30に名古屋小児がん基金事務局を訪問し、ライオンズクラブからの寄付金を合わせて、200,000円の寄付金を贈呈してまいりました。

理事長の小島先生は江南ライオンズクラブが60周年の年、3クラブ合同例会を担当した時に講師をお願いした先生で、様々なお話を聞くことができました。

小児がん基金のお金は、小児がんになった子供の治療費、研究開発費、海外の子供たちの治療費や渡航費、海外の治療に携わる医師の渡航費、滞在費などに使われています。お話の中で一番印象に残ったのはイラクの子供たちに小児がんが増えているということです。イラク戦争で使用された劣化ウラン弾が影響しているとのこと。今も各地で戦争や紛争がありますが、このような兵器が使われることの無いよう祈るばかりです。

小島先生は「名古屋小児がん基金」がやっといけるのは、ライオンズクラブのお陰だと感謝してされていました。設立当初、美濃加茂の元国際会長のL山田實紘に相談に行き、LCIFの寄付額も多い334A地区を紹介され、昨年ライオンズクラブのアクティビティに入れていただいたようです。

他クラブでは、チャリティーゴルフなどを実施して、継続的に基金へ寄付金を届けているようです。江南ライオンズクラブも単年度ではなく、継続的に協力していけるように次年度の役員さんと話し合っていきたいと思っております。



第二副会長 L山腰 員令

12月 お誕生日おめでとうございます



L倉橋 克行  
お誕生日おめでとうございます。



L石井 公久 L佐藤 全宏  
記念日おめでとうございます。

メルビン・ジョーンズ・フェロー (PMJF) アワード表彰

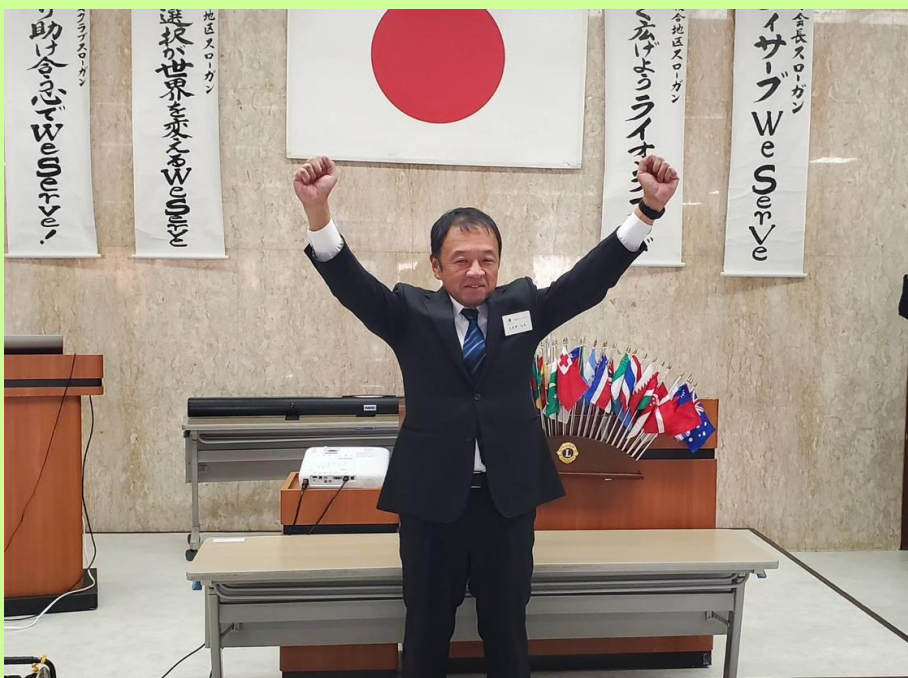


L柴田 学 L佐藤 順一 L佐藤 全宏 L菅原 勝八  
おめでとうございます。



L福田 直樹  
おめでとうございます

ローア



L石井 公久

L石井 公久 スピーチ



本日の例会スピーカーのお役目を拝命いただきました石井でございます。

本日は来る12月16日に行われる結成65周年記念例会のご案内と・・・テーマは自由といわれているので弊社の事業紹介と私が若くして非同族間で代表者を交代した話についてお話をしていこうと思います。

まずは12月16日に行われる65周年記念例会は17:00より金山にあるANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で行います。受付は16:20から開始しますので出来るだけ早めにご来場ください。なお、本年度は送迎バスの用意がありませんので電車でのご来場をお願いいたします。当日は式典の後の懇親会においてアトラクションとして歌手で姉妹ユニット「マコティック」さんをお願いしております。ここで簡単なプロフィールを紹介します。「マコティック」は姉のマコさん、妹のコマキさんにより2016年に結成され姉のマコさんは「作詩作曲」を担当。妹のコマキさんは「振付け&コーラス」担当。「聴き終えたあと、爽やかで、懐かしく優しい風が、聴いた人の心に 吹き抜けるような歌」を歌のコンセプトに、主に現在愛知・三重などで活動しており、名古屋のライブハウス「TOKUZO」を中心にライブ活動を展開、毎回チケットが完売する人気ユニットです。叔母は愛知県江南市出身の歌手で紅谷おかめさん。叔父は1965年「新聞少年」をヒットさせた演歌歌手で芸能プロ「新栄プロダクション」代表取締役社長の山田太郎さんです。ここで1分ほどマコティックさんの映像をご覧ください。当日は楽しみにしてください。また、ご紹介を頂いたL野田に改めて御礼申し上げます。

それではここからは弊社の事業紹介と時間が有れば私が実施した非同族間での事業承継についてお話をさせていただきます。

まずは弊社の紹介からさせていただきます。

石井不動産江南本店は法人としては約50年、祖父の代から合わせると60年以上の歴史がありここにお見えになる多くの皆様にお世話になっております。今後もよろしくお願ひします。続いて石井不動産名古屋支社のご紹介をさせていただきます。

名古屋市中区錦1丁目に拠点を置いて、主に商業用不動産の取引を行っています。名古屋市中心部は依然としてデベロッパーを中心に不動産の取引は活発に行われております。名古屋市に土地建物を所有され売却を検討されている方や、収益物件を購入のご要望が有れば是非ご一報ください。

続いてIDLCOMPANYのご紹介です。弊社の建築部門になります。主にデザイン性を重視したリフォームに力を入れております。お陰様で住宅から店舗やアパートまで多くの受注を頂いております。

次にSIX WORKZの紹介をします。

弊社の建築施工部隊となります。IDLCOMPANYのデザイン性の高いリフォームの技術のバックグラウンドとなっている会社です。

主に行っているのは造形モルタルと呼ばれる技術と特殊塗装です。

造形モルタルはどのようなモノでもモルタルと特殊塗装で表現ができます。テーマパークにあるお城から海賊船まですべて造形モルタルで施工されます。本年は弊社スタッフの技術力が認められ、ジブリパークの施工をさせていただき、その御縁から現在では造形モルタル職人憧れの地であるディズニーランドで「アナと雪の女王」の施工集団の一員として現地に長期派遣を行っています。

手間受けなので事業としては儲かる仕事ではありませんが技術的にもレベルアップできますし何よりもブランディングになると思います。来年6月のオープン予定ですので是非、お子さんやお孫さんと行ってみてください。

次はモニュメンタルワークス社(MW社)です。MW社は弊社の広報部門を兼ねますが独立採算の映像制作会社となります。

主に会社PR動画の制作やクルート動画の制作を請け負っています。コロナ後の最近では社内向けの動画を請け負うことも多くなりました。経営方針は社長がどんなに熱心にスピーチしてもその場限りで社員にはあまり伝わりにくいと思います。ただ、動画にすれば理解しやすく何度も見ることが出来る。弊社でも作成し理解を深めることができている。

## L石井 公久 スピーチ

次はITALIANDINING LIGGIの紹介です。

弊社がデザイン性の高い建築会社を設立した際にその技術力やデザイン性をアピールするためのアンテナショップ的なカフェを出店しようという構想がありました。また、もう一つのプロジェクトは駅前の活性化です。LIXIL不動産ショップに加盟する先輩不動産会社の社長から「駅前が寂れているのはその街の不動産会社の元気がないから」という厳しいお言葉をいただき「なるほど」と共感しました。古い物件でもちゃんとリフォームすれば繁盛店ができるはず。それを自ら具現化しないとなかなか分かってもらえないんです。偶然にも今のシェフが独立希望で物件を探していることを知り利害が一致。イタリアンレストランを出店することを決めました。一般的に片手間で飲食店を出店しても利益が出ないことは分かっていた。それなので緻密に原価計算や固定費を算出。専用のアプリを使って月次決算ならぬ日時決算に近い管理を行うことによりコロナ過でもコロナ後でも確実に黒字経営を続けています。また、弊社出店後にシャッターの降りていた駅前の商店でも飲食店を中心に開業する店が増えて「民間ができる街づくり」として一定の効果があったように感じます。是非、今後もお愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

最後にISコンサルティングに行く前になぜ非同族間の事業承継を行ったのかということについてお話をします。

事業承継の難しさについてはいろいろなところからもよく聞かれます。対象者が居ない、居ても本人が承継する意思がない。承継する意思があっても適性が無い。既存の社員との確執などなど・・・

それに加えて不動産業界特有の社員の高い「属人性」の問題があります。属人性とは会社売り上げが営業社員の能力に依存しているという点です。それはどんな業界でも同じかもしれませんが、不動産業界ではそれに加えて容易に独立ができるという点です。成績優秀な社員が辞めると会社の売り上げに大きく変化をします。親族に事業承継したタイミングで複数の社員が辞めたり独立したりという話はこの業界ではよく聞かれます。

「社員が辞めないように破格の手厚い待遇にすればよいのではないか」という意見もあります。限度もありますし、どんなに愛社精神や忠誠心がある社員でも現在は優秀な人材はどんどん引き抜かれる時代です。

それらの背景を鑑み会社の持続性を考えて経営と所有を分離することにしました。

具体的には新社長に株式を買っていただくことになりましたが一定の議決権を有するまでの株を買っていただくことには大きな資金が必要ですのでこれも現実的ではありません。そこで議決権のある株式と配当だけを受ける株式に分ける種類株という制度を導入しました。議決権のある株式を10株。うち6株を私。4株を新社長が持つこととなりました。それ以外にまだまだ細かい制度設計を行いました。このスキームを作るのに約1年間を要し、税理士、弁護士、更には国税庁まで出向き作り上げ現在に至ります。代表が交代して今年で5年目となりますがお陰様で会社も順調に成長しております。

最後にISコンサルティングのお話をさせていただきます。この会社は一言でいえば経営コンサルタント会社です。主な業務は経営計画書作成支援、各種補助金申請支援、事業承継支援、M&A支援・・・となっています。ISという名前は私と新社長の頭文字から取っていて私と新社長が20年間にわたっていることをやってきてそれを真似してみたいという会社が有れば「コンサル」という形で支援をさせていただく会社です。岐阜県庁南に本年度にオープンした起業家のためのコワーキングスペース INNOVATOR'S VILLAGEに拠点を置き既に数社から経営計画作成支援と補助金申請支援業務のご依頼を頂いております。

以上で弊社の事業紹介とさせていただきます。更に詳しくお聞きになりたいことが有れば直接ご説明をさせていただきますのでお気軽におっしゃってください。

ご清聴ありがとうございました。

会長挨拶



本日は、江南市長澤田和延様、ライオンズクラブ国際協会334A地区地区ガバナーL木野村好巳を始めご来賓の皆様、年末のご多用の中、江南ライオンズクラブ結成65周年記念例会にご臨席頂きまして誠にありがとうございます。改めましてお礼申し上げます。

江南ライオンズクラブは、一宮ライオンズクラブのスポンサーにより昭和34年3月24日に結成されました。当時江南市は繊維産業の好景気に沸いていた時期で、繊維業界の方々が中心となって334A地区の中でも8番目という速さで結成されました。

10年一昔と言いますが、55周年の時は江南ライオンズクラブから福田ガバナーを輩出し、1ZのZCをL永田紘一、木野村ガバナーも2ZのZCでご活躍されました。江南ライオンズクラブの多くのメンバーがキャビネットの役員を務め、福田ガバナーを支えました。リーマンショックの影響や50周年の節目で多くの退会者が出て、会員数は100名を割り込んでいましたが、まだまだ豊富な人材が在籍していました。現在の会員数は65名と最盛期の半分以下になってしまいましたが、会員増強に積極的に取り組んで、新しい力となるメンバーの拡大に力を注ぎ、次年度以降に繋いでいきたいと考えています。

ここ数年は、コロナ感染症の影響を大きく受け、普通にやれていた例会、事業ができない状況続きました。パンフレットに掲載されている61年度から64年度までのそれぞれの会長は、クラブ運営に非常に苦労されたと思います。それらの年度があって、今の65周年があると深く感謝申し上げます。

2020年に、江南ライオンズクラブ旗争奪剣道大会を感染症の広がりを懸念して中止いたしました。ある中学3年生剣士のご父兄からご子息が、江南ライオンズクラブ旗争奪剣道大会に出場して、優勝を目指して剣道を練習してきたのに、中止になって非常に落胆しています。というお言葉を頂きました。我々メンバーは、感染症の広がりを重視しているので、中止は納得できるわけですが、中学生最後の年に剣道にかけている子供たちにとっては、その時は2度とないわけで、悔しい思いをさせてしまったなあと、その時初めて剣士達の気持ちを知ることができました。同時に、40回を数える剣道大会が、小中学生の剣士に目標となる大会になっていることを誇りに思いました。このように市民の皆様から認められる奉仕活動を続け、70周年へ向けて邁進してまいります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

スローガン 読上 L杉本 喜彦



来賓挨拶 江南市長 澤田 和延様



来賓挨拶 地区ガバナー L木野村好己







設営風景



L石井 公久 L松岡 信孝



司会者



受付



犬山ライオンズクラブ様  
丹羽ライオンズクラブ様  
愛知さくらライオンズクラブ様  
より御祝い花をいただきました。

懇親会 オープニング



乾杯 L奥村 悠二



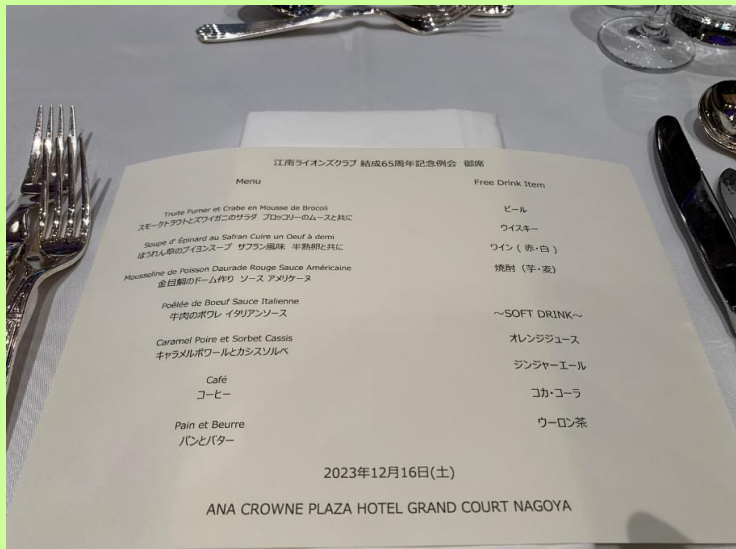
木野村ガバナーよりプレゼント



全体写真



懇親会



懇親会



懇親会





江南市立北部中学校  
校長先生の挨拶



L細川 幸弥会長の挨拶

みなさん、こんにちは。江南ライオンズクラブ会長の細川です。

私は北中を50年前に卒業したOBです。当時はこのような立派な体育館ではなく、体育館はもう少し小さく、バスケットボールコートが1面と、校歌にある「みすまるの丘」がありました。今はプールができ「みすまるの丘」は碑が残るのみとなっていますが、母校は風景が変わっても、懐かしく感じます。

皆さんは、あまり実感がないとは思いますが、麻薬汚染が身近に迫っているのです。私が中学生時代、今から50年前ですがこのような問題は皆無でした。麻薬などはほんの一部の人生を少し踏み外した人たちの問題でしかありませんでした。

最近では、大麻グミや大麻クッキーなど、麻薬を売る側は、手変え品を変えて罪悪感が薄れるようなネーミングで誘ってきます。

私たちの願いは、ここにいる生徒さんから薬物中毒者を一人も出さないことです。ぜったい手を出さないください。その場のノリで「1回くらいならいいか」なんて絶対思わないください。そんなことから確実に深みにはまっています。

今日は、ダルクという更生施設から講師をお招きして実際の経験談をお話しいただき、よく聞いていただきたいと思います。

最後にくだいようですが、麻薬などの薬物に絶対手をださないください。以上で私の挨拶とさせていただきます。

## 薬物乱用防止教室

2023年11月28日（火）

江南市立北部中学校



加藤 徳弥 前回西部中学校の時以上の前座でした。生徒を巻き込んだお話をなされました。



名古屋ダルク川又克規様ともうひと方の講演  
実経験を加えた講演でした。薬物は絶対にダメです。



北部中学校生徒より  
御礼の言葉を頂戴しました。



## 薬物乱用防止教室の講演を聞いて

お忙しいなか、薬物乱用防止教室の講演をしていただき、ありがとうございました。僕は今まで何度も薬物乱用防止教室を体験してきましたがその内容は、DVDや動画を見ただけでした。また保健の授業で少し勉強しただけだったので、知識は浅い感じでした。

そんななか、今回は、講師の方の実体験をお聞きしたのでいつもと違ってリアルな薬物の入手経路だたりを聞いたのでとても勉強になりました。僕も薬物をもし進められたりしたら、しっかり断るなどして適切な対応をしていきたいです。

3年( )組( )番 名前( )

## 薬物乱用防止教室の講演を聞いて

薬物乱用防止教室の講演を聞いて今まであまり知らなかった薬物のことについて知ることもできました。薬物乱用防止をするためには、薬物のことを知らないことではなく、薬物について知ることも大切だということが分かりました。仲が良い友達に誘われても、嫌われるよりも仲が悪くなることを考えずに断ることが大切だということも分かりました。薬物の知識をつけたいと思いました。

3年( )組( )番 名前( )

交通安全県民運動

2023年12月6日（水） アピタ江南西店



参加されたメンバーの皆様お疲れ様でした。

3団体ゴルフコンペ

2023年12月17日（日） 富士カントリー可児クラブ



		順位
優勝	L安井	浩一
準優勝	L丹羽	誠
4位	L宮瀬	義則
5位	L市川	信行
7位	L村瀬	正臣
8位	L柴田	学
10位	L佐藤	傳
12位	L細川	幸弥
19位	L佐藤	順一

江南ライオンズクラブ第3回忘年ゴルフ大会

2023年12月8日(金) 犬山カンツリー倶楽部



優勝

L 安井 浩一

おめでとうございます



ローア

L 佐藤 傳



順位

1位 L安井 浩一

2位 関 賢一 (株)賢工務店 (外部)

3位 小坂 修一 (合)ネクストフーズ (外部)

## L C I F 1,000ドル献金

★印:今回寄付者

★L野田 泰義	19回目
L佐藤 全宏	24回目
L菅原 勝八	23回目
L伊神 護	16回目
L丸尾 猛	20回目
L佐藤 順一	15回目
L柴田 学	8回目
L杉本 喜彦	8回目
L細川 幸弥	4回目
L福田 直樹	1回目



**Lions Clubs International  
FOUNDATION**

## 名古屋小児がん基金 募金寄付金贈呈



去11月30日、会長と社団法人名古屋小児がん基金様へ募金活動のお金を贈呈に行ってきました。理事長の小島勢二（こじませいじ）様に対応してもらい、会長から200,000円の目録を渡し、理事長からは感謝状を頂きました。

## ワールドフェスティバルin愛知

ライオンズクラブ国際協会334-A地区(木野村好己ガバナー)スペシャルティクラブ・FWT委員会は、外国人と交流し、ライオンズクラブを認知して頂き今後、外国人との社会奉仕を目指し2023年10月7日(土)ワールドフェスティバルin愛知(名古屋市中区久屋大通公園エンゼル広場)に出展した。

同フェスは、芸術や食文化などの交流を通じて留学生や技能実習生、特定技能の外国人らと地域住民が互いの理解と絆を深め、地域活性化を目指す目的で昨年から開催されている。今回は「交流する」「食べる」「観光する」をテーマに、日本をはじめフィリピンなど10カ国の飲食やアクセサリーの販売が行われたほか、ダンスなどのステージも披露された。ライオンズクラブ国際協会334-A地区は、外国人に日本の文化やおもてなし、奉仕の心、ライオンズクラブの活動を知ってもらおう狙いで、浴衣の着付けやキツネのお面に色をつけるワークショップを行った。浴衣300着は、ライオンズクラブメンバーが持ち寄った。留学生や技能実習生のほか、愛知県に住むウクライナからの避難民も参加。自分の好きな柄の浴衣を選び、ライオンズクラブメンバーに着付けをしてもらった。着用した浴衣は、参加者にプレゼントされた。キツネのお面に色を付けるワークショップも行われ、参加者はオリジナルのお面づくりを楽しんだ。木野村ガバナーは「中国やベトナム、フィリピンの留学生と交流が持てた。ライオンズクラブにも興味を持って頂きボランティア活動に参加したいという声も聞いた。今後も日本に住む外国人と交流を深め、一緒に活動していきたい」と話した。

投稿リポート

### ワールドフェスティバル in愛知に出展

334-A地区 (愛知県)

#地域

#国際



木野村地区ガバナーは「中国やベトナム、フィリピンの留学生と交流が持てた。ライオンズクラブにも興味を持ってきて、ボランティア活動に参加したいという声も聞いた。これからも日本に住む外国人との交流を一層深め、一緒に活動していきたい」と話した。

2023.12更新 (334-A地区スペシャルティクラブ・FWT委員会委員/三尾友典氏)

10月7～9日、名古屋市中区の久屋大通公園エンゼル広場でワールドフェスティバルin愛知が開催され、334-A地区(木野村好己地区ガバナー/愛知県)は7日に出展した。昨年第1回が開催されたこのイベントは、芸術や食文化などの交流を通じて留学生や特定技能生、技能実習生などの外国人らと地域住民が互いに理解と絆を深め、地域活性化を目指すことを目的としている。今回は「交流する」「食べる」「観光する」のテーマで、日本を始めフィリピンなど10カ国の飲食やアクセサリーの販売が行われた他、ステージではダンスなども披露された。

334-A地区ではスペシャルティクラブ・FWT委員会を中心となって、浴衣の着付けとキツネのお面の彩色のワークショップを行った。外国人に日本の文化やおもてなしに加え、ライオンズクラブの活動や奉仕の心を知ってもらうことを狙いとし、今後は彼らと共に社会奉仕に取り組むことも視野に置いている。用意した300着の浴衣は、ライオンズメンバーが持ち寄ったものだ。留学生や実習生の他、愛知県に住むウクライナからの避難民も参加。自分の好きな柄の浴衣を選んでもらい、メンバーが着付け、着用した浴衣は参加者にプレゼントした。キツネのお面に色を付けるワークショップもまた、参加者はオリジナルの作品作りを楽しんでくれたようだ。

## 職業体験

ライオンズクラブ国際協会334-A地区(木野村好己ガバナー)は新規事業として自立援助ホーム入居者に職場体験の場を提供する活動を展開している。

自立援助ホームは、原則義務教育終了後22歳までの生徒が社会での自立を目指し入居する施設。ライオンズクラブ国際協会334-A地区では、家庭環境に恵まれなかった自立援助ホーム入居者に、職場体験を通じて人間関係を学び自立のきっかけにしておもうと企画した。木野村ガバナーは「安心できる環境で、成人前に職場体験を積むことが不可欠」と思いを語る。この事業は愛知県から後援をもらっている。

現在までに4件の職場体験が終了している。

1件目は、1R2Z名古屋MJFライオンズクラブ林(柴ふく社長)が中部国際空港内で経営する飲食店で高校1年生の生徒が接客やレジ作業を行った。生徒はそのままアルバイト採用され現在も働いている。生徒は「お客様の笑顔が見れてうれしい。皆さんに支えられて仕事に就けたことに感謝している」と話した。

2件目は、6R2Z春日井ライオンズクラブ山口(御菓子司 美乃雀社長)が春日井市内で経営する和菓子店で18歳生徒が栗きんとん作りを行った。生徒は「和菓子がどの様に作られるかしらなかった。とても楽しくできた」と話した。

3件目は、6R2Z春日井中央ライオンズクラブ初崎(障がい者グループホーム社長)が愛西市で経営する施設で18歳生徒が施設内の調理を行った。生徒は「いつもは施設で自分がお世話してもらっている。施設の人の気持ちがわかった。料理は得意分野」と話した。

4件目は、7R3Z名古屋東ライオンズクラブ羽田野(鳥重商店社長)が名古屋市東区で経営する工場で18歳生徒が鶏をさばく作業を行った。生徒は、手に職をつけるとどこでもやっていけるという社長の言葉をうけ「やってみたい。やったらとても楽しかった。またやりたい」と話した。

334-A地区は今後も各ライオンズクラブメンバーにアルバイトの受け入れを募り、自立援助ホーム施設に紹介する。

投稿レポート

### 自立援助ホーム入居者に 職場体験の機会を

334-A地区(愛知県)

#青少年



334-A地区(木野村好己地区ガバナー/愛知県)は今年度の新規事業として、自立援助ホーム入居者に職場体験の機会を提供する活動を展開している。自立援助ホームは義務教育終了後から22歳までの青少年に生き生きと生活出来る場を提供し、経済的にも精神的にも自立出来るように援助や生活指導を行う。334-A地区では家庭環境に恵まれなかったホームの入居者に、職場体験を通じて人間関係を学び自立のきっかけにしておもうと企画した。木野村地区ガバナーは「人間形成には、安心出来る環境で、成人前に職場体験を積むことが不可欠」と思いを語る。この事業は、愛知県の後援も受けている。

今年7月に年度がスタートしてから現在までに、4件の職場体験が実施された。1件目は名古屋MJFライオンズクラブの林清美さん(「甘味処柴ふく」社長)が中部国際空港内で経営する飲食店で、高校1年生の生徒が接客やレジ作業を行った。生徒はそのままアルバイトとして採用され、現在も働いている。「お客様の笑顔が見られてうれしい。皆さんに支えられて仕事に就けたことに感謝している」と言う生徒の笑顔は充実した様子で、一回り成長したように見えた。



2件目は、春日井ライオンズクラブの山口栄三さん(「御菓子司 美乃雀」社長)が春日井市内で経営する和菓子店で、18歳の生徒が栗きんとん作りを体験。「和菓子がどうやって作られるか知らなかった。とても楽しく出来た」と話した。

3件目は、春日井中央ライオンズクラブの初崎洋樹さん(障がい者グループホーム社長)が愛西市で経営する施設で、18歳の生徒が調理を行った。「いつもは自立援助ホームで自分がお世話を受ける側。職員の人たちの気持ちが分かった。調理は得意分野!と、新たな気持ちだそうだ。

4件目は、名古屋東ライオンズクラブの羽田野伸朗さん(「鳥重商店」社長)が名古屋市東区で経営する工場で、18歳の生徒が鶏をさばく作業を行った。「手に職をつければどこでもやっていける」という羽田野社長の言葉を聞いて、やってみたいと思った。とても楽しかった。またやりたい」と意欲を見せた。

334-A地区は今後も各ライオンズメンバーに職場体験やアルバイトの受け入れを募り、自立援助ホームに暮らす青少年の自立を後押ししていきたい。

2023.12更新(334-A地区子育て応援委員会委員長/三原友貴美)

●関連記事

「ワールドフェスティバル」愛知に出席 334-A地区 (2023.12更新)

## 会員企業紹介

<p><b>多和田紙工(株)</b> ダンボール製造業  <b>L多和田 芳樹</b> 代表取締役</p> <p>〒509-0315            岐阜県加茂郡川辺町比久見833-1            TEL 0574-53-4131            FAX 0574-53-4114</p>	<p><b>行政書士 住田達哉事務所</b>  <b>L住田 達哉</b> 所長</p> <p>〒483-8274            愛知県江南市古知野町広見145            TEL 0587-54-5180            FAX 0587-54-5102</p>
<p><b>鈴村住建(株)</b> 不動産業  <b>L鈴村 正悟</b> 代表取締役</p> <p>〒483-8205            愛知県江南市古知野町小金147            TEL 0587-54-2254            FAX 0587-54-2126</p>	<p><b>(株)ジェーケー・サービス</b> 水道工事            土木工事  <b>L福田 直樹</b> 代表取締役</p> <p>〒483-8207            愛知県江南市古知野町熱田20            TEL 0587-54-0500            FAX 0587-59-7182</p>
<p><b>(株)江南工業所</b> 金属加工業  <b>L杉本 規郎</b> 代表取締役</p> <p>〒483-8044            愛知県江南市宮後町砂場東421            TEL 0587-54-1429            FAX 0587-55-3595</p>	<p><b>杉原硝子(株)</b> ガラス・サッシ販売  <b>L杉原 徳哉</b> 代表取締役</p> <p>〒483-8167            愛知県江南市赤童子町南野1-2            TEL 0587-55-2134            FAX 0587-54-5313</p>
<p><b>(有)なかね呉服店</b> 小売業  <b>L中根 禎裕</b> 取締役社長</p> <p>〒483-8273            愛知県江南市古知野町本郷34            TEL 0587-55-0137            FAX 0587-55-0138</p>	<p><b>(株)ヤジマ</b> 水道工事業  <b>L小林陵二郎</b> 専務取締役</p> <p>〒483-8044            愛知県江南市宮後町砂場東261            TEL 0587-54-0227            FAX 0587-54-0510</p>
<p><b>たつみ堂B&amp;S</b> 小売販売業  <b>L前田 哲郎</b></p> <p>〒483-8141            愛知県江南市布袋町西布95            TEL 0587-55-3265            FAX 0587-55-5165</p>	<p> 愛知県の花            カキツバタ</p>

## 例会プログラム

1. 開会ゴング
2. 国旗儀礼
3. 国歌並びにライオンズクラブの歌
4. ライオンズの誓いと地区スローガン  
並びにクラブスローガンの唱和
5. 物故ライオンに黙祷
6. 会長挨拶
7. 会員慶祝
8. 記念品贈呈
9. 助成金贈呈
10. 入会証伝達式
11. 会食
12. スピーチ L安井浩一 L福田直樹
13. 報告事項
14. テールツイスターの発表
15. 出席状況報告
16. また会う日まで斉唱
17. ライオンズローア
18. 閉会のゴング

## 1月行事予定

- 1月10日(水) 第7回 理事会 11:00~  
第1559回 例会 12:15~  
指名委員会 13:30~  
於:曼陀羅寺
- 1月10日(水) 鹿児島料理とカラオケを楽しむ会  
於:メランコリ
- 1月17日(水) 第1560回 例会 12:15~  
於:江南商工会館

### <緊急連絡先>

幹事 L東 茂 携帯 090-4852-3909

## 1月お誕生日おめでとうございます

L松井 義晴	1日	L青山 元造	1日
L伊神 護	2日	L佐藤 傳	13日
L波多野 貴章	16日	L洞地 政秀	16日
L武馬 宏祐	19日	L船戸 和昭	25日

## 1月ご結婚記念日おめでとうございます

L倉知 義治	15日	L牛垣 和博	26日

## 例会出席状況報告

	第1557回	第1558回
現在の世帯主会員数	65名	65名
終身会員	0名	0名
本日の出席数	31名	43名
公務による欠席	0名	0名
海外出張	0名	0名
病欠	0名	0名

## 江南ライオンズクラブ会報

### 発行 江南ライオンズクラブ マーケティング委員会

事務局 愛知県江南市古知野町小金112 (江南商工会館 別館1階)

TEL (0587) 55-0917

FAX (0587) 59-7261

会長 細川 幸弥 携帯 090-3935-2868

幹事 東 茂 携帯 090-4852-3909

マーケティング委員会 委員長 林本 剛幸

携帯 090-3858-5917

マーケティング委員会 副委員長 永井 敦基

携帯 090-1724-2403

web : <http://konan-lions.jp/>

E-mail : [jimukyoku@konan-lions.jp](mailto:jimukyoku@konan-lions.jp) (江南LC会員連絡用)

E-mail : [info@konan-lions.jp](mailto:info@konan-lions.jp) (対外連絡用)

事務局員不在の場合もありますので、お越しの際は  
連絡をしてお越し下さい。

## 献眼・献腎・献血・骨髄移植・聴覚・糖尿病予防のお願い

目の見えない人たちに愛の光を  
病める人々に愛の血液・献腎・骨髄を

### <連絡先>

- ・愛知県救急医療情報センター・アイバンク窓口(献眼受付)

夏期は死後6時間、冬期は8時間以内

TEL:(052)262-1100

- ・社会保険 中京病院(献腎受付)

TEL:(052)961-7151

- ・江南LC 保健福祉委員会

委員長 L小林 陵二郎 携帯090-2680-6787

- ・上記連絡がつかない場合

幹事 L東 茂 携帯090-4852-3909